

【学校教育目標】 豊かな心を持ち、心も体もたくましく、生き生きと学ぶ子ども

- [あおぞら・おひさま]
 - ・友達の良いところを見付ける。
 - ・元気に挨拶や返事をする。
 - ・諦めないで最後まで頑張る気持ちを持つ。
- [1年]
 - ・協力し、助け合おうとする気持ちを持つ。
 - ・話し方や聞き方を身に付ける。
 - ・進んで外遊びに取り組む。
- [2年]
 - ・友達のよさを見付ける。
 - ・やるべきことを最後までしっかり行う。
 - ・自分の得意なことを見付ける。
- [3年]
 - ・互いの考えを聞き合う。
 - ・「あいすだんご」を実践する。
 - ・ルールを守って楽しく遊ぶ。



★★ 時代の変化を受け止め、未来を切り拓いていく力 ★★



- [4年]
 - ・あきらめずに集中して勉強に取り組む。
 - ・いじめをせず、相手の心を大切にす。
 - ・好き嫌いせず、体をじょうぶにする。
- [5年]
 - ・仲間を思いやり優しくする。
 - ・規則正しい生活をして、元気な体を作る。
 - ・物事を根本から考え、進んで発言する。
- [6年]
 - ・仲良く明るく支え合う。
 - ・目標を持ってチャレンジする。
 - ・最後までやり遂げる。
 - ・何事にもしっかり考えて取り組む。

重点目標 「学びを楽しむ もにわっ子」の育成 ~読書、関わり、生活リズムを大切に~

各学年の目指す子どものよりよい姿

A 改善 **P 目標設定** **D 実行**

★最重要課題「自ら学び自ら考える力」を高める基軸と基盤

【基軸】 「自ら学ぶ力」「自ら考える力」を高める日々の学習指導、生活指導の充実

- 学習規律と生活ルールの遵守をベースにした基礎的・基本的な知識及び技能の習得
- 学び合いを通した思考力、判断力、表現力を高める授業づくり
- 家庭や地域と協働した望ましい児童の学習習慣や生活習慣の確立

【基盤】 協働型学校評価及び学校支援地域本部の利活用

- 本に親しむ共通行動の推進
 - 本を手にする、借りる、読む時間をつくる
- 交流活動の充実
 - 対話重視の授業、家族と学習、地域の人・施設・行事
- 望ましい生活習慣の啓発
 - 学習時間、スマホ・ゲームの抑制、規則正しい睡眠・食事

★最重要目標「自ら学ぶ力」「自ら考える力」を高める具体的手立て

- 学習規律、集団生活ルールの指導、遵守する態度の育成
- 基礎的・基本的な学習内容の定着を図る学習機会の確保と充実
- 学び合いを通して思考力、判断力、表現力を伸ばす授業づくり、校内研究の推進
- 読書の習慣化、望ましい生活習慣の定着化の推進

★学校教育目標「心豊かな」「たくましい」「自ら考える」に迫る具体的手立て

【徳】 「命を大切にする心」育成プラン

- 「命を大切にする教育」「自己肯定感」「自己有用感」「規範意識」等の向上を図る教育活動、「考える道徳」の推進
- 「ハートスキルプログラム」、p4cの実践の継続
- 「あいすだんご」運動の家庭や地域への更なる拡大

【体】 「健やかな体」育成プラン

- 学校給食を活用した食に関する指導、望ましい食習慣の形成
- 「早寝・早起き・朝ごはん運動」「メテアコントロール運動」の推進
- 休み時間の外遊び奨励や委員会企画等による運動習慣の形成
- 運動に親しみ、運動能力調査結果による課題の補強や向上の推進

【知】 「確かな学力」育成プラン

- 「もにわっ子の授業」による基礎的知識・技能の確実な習得
- 導入や見直し、まとめ、評価の工夫を通した学習意欲や課題意識の向上
- 自分の思い・考えの文章化、考えを伝え合い高め合う活動等の重視
- 個に応じた指導の充実、ユニバーサルデザインによる授業づくりの推進
- 合同授業やTTなど互いの授業を見合う教師同士の学び合いの日常化
- 教師の課題意識、興味・関心、専門性に応じた校内研究の推進
- 標準学力検査等の結果を生かした授業改善への積極的な取組

●自ら学び自ら考える力

- ・望ましい学習習慣
- ・探究の喜び
- ・確かな学力

●チャレンジする行動力

- ・しなやかな心

●自らを認め自らを信じる力

- ・自己肯定感
- ・自己有用感

●市民として主体的に社会に関わり共に生きる力

- ・良識
- ・温かい心
- ・社会参画

子ども同士、子どもと地域をつなぎ、多世代をつなぐ 様々な体験活動を通した「楽しい学び」の充実と継続

C 評価